



新年を祝う  
華やかな手作り  
餃子

「新年好!」「**Chúc mừng năm mới!**」

中国の「春節」・ベトナムの「テト」(いわゆる旧暦の新年)が1月23日(月)に明け、アジ研では、今年2度目の新年の挨拶が元気良く交わされていました。また、1月21日(土)には、希望者を募り「春節」・「テト」を祝う昼食会も行なわれました。そこで今回は、その昼食会の様子をレポートいたします。

## あじけん流旧暦新年会

手作り餃子の昼食会。中国人実習生の皆さんの協力で、食べ切れないほどの手作り餃子が用意されました。また、アジ研スタッフからの栃木産イチゴや、お菓子等の差し入れもあり、低予算(参加費1人¥250!)ながらとても豪華な?昼食会となりました。

また、旧暦での新年を祝う習慣のないフィリピン人実習生の皆さんの参加もあり、会場は日本語による異文化間コミュニケーションの場としても大いに盛り上がりました!



この日、初めて餃子を食べたフィリピン人実習生の皆さん。味は好評でした。



歌を披露する  
ベトナム人実習生  
トゥアンさん

## 今月の実習生

今月の実習生は、昼食会で幸運を引き当てた薄偉建さんです。

右の写真で薄さんが右手に掲げているのは100円玉。中国では春節を祝う餃子を作る時、餃子の中にお金を入れておき、そのお金入りの餃子を食べた人は、1年間幸運に恵まれると言われていたそうです。今回約1500個作った餃子の中に、お金入りの餃子は1つだけ。新年早々幸運を引き寄せた薄さんは大喜びでした。



薄 偉建さん(中国・江蘇省出身)

# あじけん流日本語授業

今月のあじけん流日本語授業は、教室での授業を通して定着した学習内容を、いわゆる習得（場面に応じて自由に使いこなせる段階）のレベルにまで引き上げる為に、本校で実践されているアイデアの一例をご紹介します。

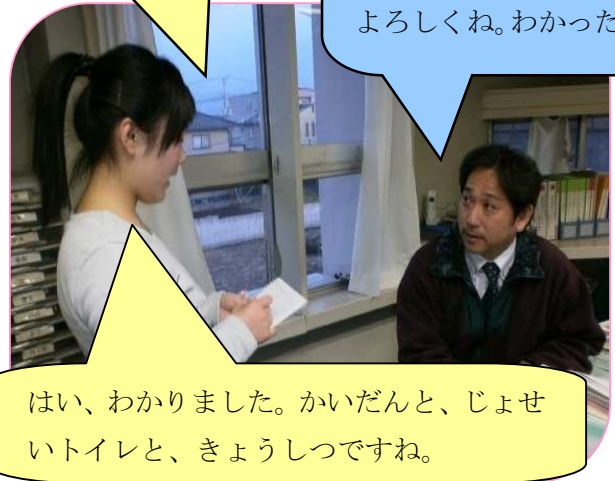
この活動では、通常クラスを担当する講師から清掃開始前に実習生たちに口頭で伝えられるその日の清掃分担場所を、下のSTEP1～3の手順で自分達で確認します。この活動は、情報の収集・伝達といったコミュニケーションに必要な要素を兼ね備えているだけでなく、聞く・話す・読む・書くの4つの技能がバランス良く取り入れられている点でも、非常に効果的な活動となっています。

しつれいします



STEP1: ノックをして、教務室に入る。

きょうのそうじばしょは、どこですか？



はい、わかりました。かいだんと、じよせいトイレと、きょうしつですね。

STEP2: メモを取りながら先生に清掃分担を聞く。

きょうのそうじは、かいだんと、じよせいトイレと、きょうしつ。よろしくね。わかった？

みなさん、きょうのそうじばしょは、かいだんと、じよせいトイレと、きょうしつです。わかりましたか？



STEP3 教室に戻り、その日の清掃分担場所をクラスメイトに伝え、各分担場所を担当する実習生の割り振を行なう。

はい、わかりました！